

# 思考力・判断力・表現力の育成を目指した算数科の 授業

## —思考過程の可視化と対話的な活動を通して—

教育実践高度化専攻 教科指導重点コース 理数・自然科学系（数学）  
氏 名（音 瀬 正義）

本研究では、自己との対話を促す思考過程の可視化・他者との対話を促す対話的な活動を取り入れ、それぞれの過程を振り返らせる場面を充実させることで、思考力・判断力・表現力の育成ができると考え、本研究主題を設定した。

5年生40名（1クラス）を対象に、「ふきだし法の活用」、「お互いの考えを引き出す学び合い」、「振り返り内容の分類化」を主な研究の手だてとして実践を行った。児童の変容について、質問紙法による量的検証、プロトコル分析・ふきだしや振り返り記述による質的検証などで検証・分析した。

考え方に着目しながら図・言葉などを用いて考えを表現したこと、他者と学び合う中で考えを広げ・深めたこと、自分の変容に気付ける振り返りなどを継続したことにより、思考力・判断力・表現力を高めることができた。